

外部機器への充電の仕方

携帯電話や他の電子機器を充電する場合、

お手持ちの携帯電話専用のUSB充電ケーブルをご用意ください。

- 外部機器の充電コードを本体側面の⑨U S B差込口に接続します。
- ⑩充電切替スイッチを左にスライドして「ON」の位置にすると本品の内蔵バッテリーから外部機器へ充電をはじめます。
※外部充電中は⑦充電ランプが赤く点灯します。
- ⑩充電切替スイッチを右側にスライドして「OFF」にすると充電を停止します。

携帯電話の適合機種について

- 本品の本体差込口はmicro U S Bに対応しております。LightningやU S B type-cには直接対応しておりません。市販の変換コネクタを別途ご用意ください。
- iphone、Docomo、au、SoftBank、などのスマートフォンほぼすべての機種に対応しておりますが、一部の機種で使用できない場合があります。ご了承ください。
- 充電開始後すぐに携帯電話の表示パネルに「警告」や「充電をやめてください」といった表示が出る場合がございます。その際はすぐに充電を中止してください。故障の原因になります。

携帯電話充電時の注意事項

- 携帯電話を充電する際には、電話帳やメモリーの情報が突然消失する危険性があります。あらかじめバックアップを取っておく事を強くおすすめします。
- 本品のご使用により、携帯電話が万が一、通話不能になったり、メモリーを消失した場合でも、当社は責任を負いかねます。ご理解の上、ご使用ください。
- スマートフォンの電池が完全になくなる前に充電してください。
- 本品は充電器が使用できない時の一時的な使用にのみご利用ください。**
- 携帯電話を充電している際は、⑥手回しハンドルを回さないでください。

保証書

●本保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

●保証期間はお買い上げより1年間です。

商 品 名	多機能ポータブルライト
品 番	ET-17
保 証 期 間	ご購入より1年間
お 買い 上げ 年月日	年 月 日
お 客 様	お名前(フリガナ) ご住所 電話番号
販 売 店	店名・住所 電話番号

□品質には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら、当社へお問い合わせください。

□商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

製造番号

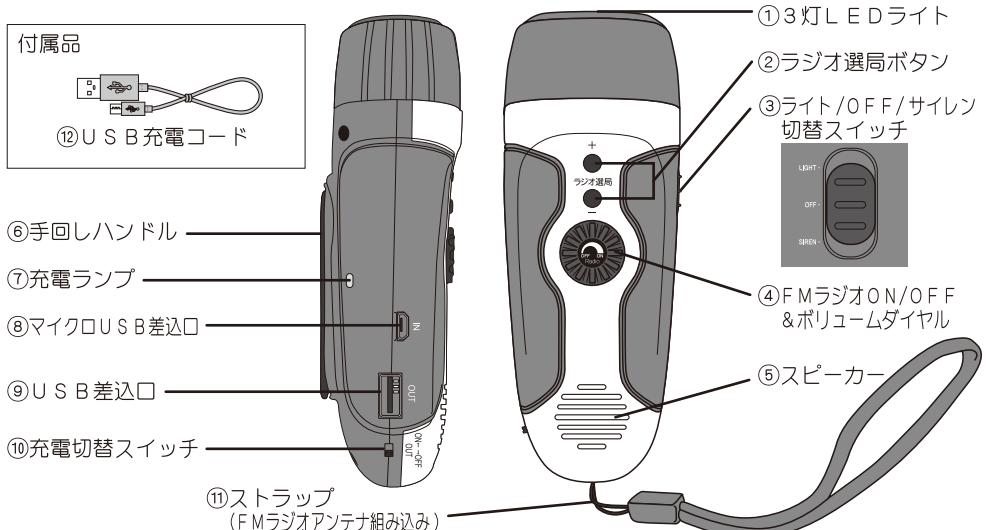
MADE IN CHINA

多機能ポータブルライト

要保管

品番 ET-17 取扱説明書

各 部 の 名 称



ご使用になる前に

ご使用になる前にまず、2~3分回してから各機能がきちんと動くか必ず確認してください。その後は手回しハンドルを1ヶ月に1回2~3分回し、再充電するとともに各機能が動くか定期的にご確認ください。(長期間充電を行わないと内蔵電池が自然に放電したり、経年劣化が進行してしまい完全に放電され、充電機能が全く動かなくなる場合や再充電に長時間かかる場合があります。)

仕 様

品名	多機能ポータブルライト
型番	ET-17
光源	白色LED3灯
使用電源	内蔵バッテリー(リチウム電池)・USB充電
ラジオ周波数	FM76~108MHz
材質	ABS樹脂
サイレン音量	50db
製品寸法	約145×55×45mm
製品重量	約130g

■輸入販売元 Tamahashi co.,Ltd.

株式会社 タマハシ

〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
TEL0256-63-9545 FAX0256-66-2252
URL <http://www.smile-king.co.jp>
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

安全上の注意

必ずお守りください。

- ご使用の前にこの「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危険や損害を防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

△警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

△注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害の発生する可能性が想定される」内容です。

※物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかる拡大損害を示します。



禁止記号

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



指示記号

この絵表示は、必ず実行してください「指示」内容です。

△警告



L E Dランプを直接見ないでください。視力の低下を招く恐れがあります。



分解・改造しない。

※機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
※内部の点検や修理は問い合わせ先までご連絡ください。



異常な臭いがしたり、異常に発熱した時は、直ちに使用を中止してください。

※そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

△注意



異常に温度が高くなるところに置かない。
※機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
※夏の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。



濡れた手で、充電コードの抜き差しはしない。

※感電の原因になります。



本製品は防水仕様ではありませんので、雨や水のかかる場所、浴室などの湿気の多い場所では使用しないでください。
※火災や故障の原因になります。

使用上の注意

- 本来の目的以外では使用しないでください。
- 長時間の充電は、事故の原因となります。
- ラジオの感度は、室内、屋外など、使用場所により異なります。
- 本品を、気温の高い場所や湿度の高い場所に置かないでください。
- 本品を火気に近づけたり、熱気のある環境や磁気の多い場所に放置しないでください。
- 分解、または改造などはしないでください。
- 本体の汚れは乾いた布か、水か中性洗剤の溶液を薄めて湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。アルコールやシンナー、ベンジン、ガソリンなどの溶剤は使用しないでください。
- 手回しハンドルを回す際は手や爪を傷つけないよう持ち方にご注意ください。一定速度で回してください。
- 内蔵バッテリー及びバーツの寿命や、本品を安心してご使用いただくために、下記の項目に注意してご使用ください。
(a) 内蔵バッテリーが十分充電 (L E Dライトやラジオが正常に作動) されている場合は、3分を超える手回し充電は避けてください。
(b) L E Dライトが暗い場合やラジオ音声が聞こえない場合は、充電残量が極端に少なくなっている場合がありますので、一度、L E Dライトやラジオの電源を切ってから充電を行ってください。
(c) 手回しハンドルを回す場合には、1分間に120回転の均一な速度で回してください。急に逆回りにしたりあまりに激しい回し方はしないでください。また、極端に遅い速度で回すと電流が弱くなり充電効率に影響を及ぼします。
※過度に連続して回すと加熱により故障するおそれがあります。
(d) 長時間の手回し充電やあまりに激しい回し方をしないでください。
(e) 内蔵バッテリーの寿命を延ばすために、2~3分の手回し充電を1ヶ月に1回以上行ってください。
- 本品を落としたりぶつけたりしないでください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。
- 濡れた手で使用しないでください。
- 充電効率を高めるために、充電中はL E Dライトやラジオを切った状態で行ってください。
- 手回し充電を長時間行った場合は、本体が少し熱くなる場合がございます。
- L E Dは交換できません。また、L E Dの特性上、光の色や明るさにバラつきが出る場合がありますのでご了承ください。

ご使用方法

本品は、手回しハンドル充電・U S B充電コードを使用して内蔵バッテリーに充電する外部充電によりご使用いただけます。

○満充電までの時間

USB	手回しハンドル
約4時間	約40分

※連続3分を超えて回す場合は1~2分ほど休ませてから再度回すようにしてください。

○満充電時連続使用時間

ラジオ	3灯LEDライト	サイレン
約7時間	約4時間	約2時間

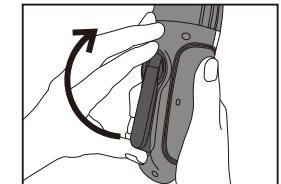
本品の充電の仕方

○手回しハンドルの場合

⑥手回しハンドルを引き起こし、手回しします。

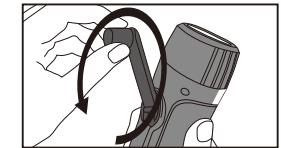
1分間に120回転のペースで手回しハンドルを回すと、内蔵バッテリーが充電されます。

※手回しする際は一定の速度で回してください。極度に速い速度で回したり、急に逆回しにすると過電流により充電池の故障原因となります。また、極端に遅い速度で回すと電流が弱くなり充電効率が悪くなります。



○1分間の手回し充電による各機能の使用時間の目安

ラジオ	3灯LEDライト	サイレン
約2~5分	約20分	約3分



○外部充電 (U S B) の場合

本体側面の⑧マイクロU S B差込口より、⑪U S B充電コードを通してパソコンなどから充電することができます。また、市販のA Cアダプター(110V/240Vのもの)などを使用し、コンセントからの充電も可能です。

※充電中は⑦充電ランプが緑に点灯します。

※A Cアダプターはパッケージに含まれていません。

※A Cアダプターでの長時間の充電は故障の原因となります。4時間を超える充電は危険ですのでやめてください。

安全のため、外部充電をする際にはラジオ・ライトなど各種機能を切ってから行ってください。

ライト・サイレンの使い方

1. ③ライト/O F F /サイレン切替スイッチを上側にスライドすると3灯L E Dライトが点灯します。

2. ③ライト/O F F /サイレン切替スイッチを中央にすると「O F F」になります。

3. ③ライト/O F F /サイレン切替スイッチを下側にスライドするとサイレンが鳴ります。



※緊急時以外の使用は近隣への迷惑となる場合がございますので使用を控えてください。

ラジオの使い方

本品はF Mラジオにのみ対応します。

※F Mラジオ受信はオートスキャンタイプです。

1. ④F MラジオO N/O F F &ボリュームダイヤルを時計回りに回すとラジオの電源が入ります。(電源が入る時に「カチッ」と音がします。) ダイヤルで音量を調節してください。

2. ②ラジオ選局ボタンを押して選局します。電波を受信すると音声が聞こえます。

※周波数は76~108MHzの間で自動選局します。
※屋内や大きな建物の影など、場所によってラジオの電波状況が悪く、受信できないことがあります。

4. ラジオを切る時は、④F MラジオO N/O F F &ボリュームダイヤルを反時計回りに「カチッ」と音がするまで回してください。

